

金属部会コロナに関するリアル会合心得（20230507決定）

日本技術士会の方針

新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針廃止を受けて 会長 2023年5月10日
皆様におかれましては、これまで本会が発出した「新型コロナウイルスへの対応方針」を踏まえ
真摯な対応を続けて頂き、心から敬意を表します。

さて 令和5年4月27日内閣官房新型コロナウイルス感染症対策本部における発表のとおり、「新
型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針」が令和5年5月8日に廃止されました。

同方針の廃止に伴い基本的感染対策の考え方が下記のとおり示されていることから、本会として
は、2023年3月13日付「新型コロナウイルスへの対応方針」を廃止することとしますが、今後の
新型コロナウイルス感染症の流行期に備え、日本技術士会が主催する会議や各種行事の開催にあ
たっては、下記の基本的感染対策の考え方を参考に、適切な判断、配慮をお願い致します。

【基本的感染対策の考え方(厚生労働省HPより抜粋)】

1.マスクの着用

- ・個人の主体的な選択を尊重し、着用は個人の判断に委ねることを基本
- ・流行期に高齢者等重症化リスクの高い方が混雑した場所に行く時はマスク着用が効果的

2.手洗い等の手指衛生、換気

- ・一律に求めることはしないが、新型コロナの特徴を踏まえた基本的感染対策として、引き続き有効

3.「三つの密」の回避、「人と人との距離の確保」

- ・一律に求めることはしないが、流行期において、高齢者等重症化リスクの高い方は、換気の悪い場所や、不特定多数の人がいるような混雑した場所、近接した会話を避けることが感染防止策として有効(避けられない場合はマスク着用が有効)

以上

金属部会の方針

「リアル会合時のコロナ感染リスク管理」2023年5月7日幹事会決定事項

【背景】

4月22日（土）の新合格者歓迎会、4月23日（日）の新合格者歓迎見学会の参加者からコロナ発症者が出た。

4月24日に発症し、コロナと判明。即時、参加者全員に、26日に23日から5日間の自宅待機と発熱時の連絡依頼をメール要請した。5日間終了後、それまで発症者連絡こなかったのが、コロナ濃厚接触者期間は完了したと28日にメール連絡をした。その後、一名の方が26日から発熱があった旨、その人の情報から1名が29日から5月半ばまでまでコロナ入院するとの連絡があった。

【リアル会合の論点】

- 1リアル会合時のリスク管理
- 2コロナ発生時の対応

金属部会リアル会合心得

リアル会合前で会場で読み合わせる

1リアル会合時のリスク管理

1) コロナ蔓延防止対応

発熱（37.4度）時には参加してはいけない

発言者以外はマスク着用を推奨

2) 連絡先の明示

リアル会合案内に、発病時の連絡先を連絡（原則主催者）

連絡期間は、会合を含め3日以内

体調不良があれば連絡。コロナ判明を待たずとも連絡

（体調不良とは、食欲不振、発熱、悪寒などをいう。コロナの症状に限定しない）

3) リアル会場は、できるだけ換気をよくしておく。扇風機の使用を行う。

2コロナ発生時の対応

（金属部会公式行事。YES-Metals!の会合も含む。公式以外は、連絡は不要。）

1) 連絡責任者（明示）は、連絡を受けると、即座にメールで「**体調不良者が発生した**」ことを参加者全員に連絡する。

2) 連絡責任者は、「執行役（部会長、副部会長、理事）」に連絡すること。

部会長連絡先 080-4054-2393

3) 濃厚接触者は、各自でコロナ感染の有無の確認を行う。

4) 濃厚接触者は、隣席で飲食をしたもの、密室でノーマスクで会話したもの（他は各自で判断）

金属部会では、今回の経験を踏まえて、リアル会合がある場合、会場で「コロナ対応心得」を読み合わせる。

当面の間は、この方針を実施する。2024年4月末日で再度見直す。